



第 6 号緊急決議案

エジプトにおける労働組合権

2017 年 10 月 30 日～11 月 3 日にスイス・ジュネーブにて会合した

国際公務労連(PSI)第 30 回世界大会は、

以下のことに懸念を持って留意する：

PSI に加盟しているエジプトの独立労組が、彼らを抑圧しようとするエジプト政府による絶え間ない弾圧を受けていること

労働組合活動家が、2017 年 9 月 19 日に生活条件改善を求める抗議を呼びかけたことで逮捕され、投獄されていたこと。

保釈金を支払った後に労働組合活動家は 10 月 16 日に釈放されたが、裁判はいまだに進行中であること

同時に、独立組合を事実上存在させないようにする条項を含む、労働組合に関する法案が 11 月中に国会で議論されることになっていること

こうした政治情勢のせいで、エジプトの加盟組合は PSI 大会に出席できなかったこと。

したがって、大会は

エジプトの独立労組と彼らの結社の自由の権利に対する連帯と支持を表明することを決議する、そしてエジプトの当局に対してエジプトがすでに批准している ILO 条約、特に 87 号条約を尊重することを緊急に要求する。そして

エジプトの当局に対して、エジプトの労働組合法案をそのように修正することを要求する。

提出：アラブ小地域